

令和3年度

決算報告書

第15期

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

広島県公立大学法人

令和3年度 決算報告書

広島県公立大学法人

(単位:百万円)

区 分	予 算	決 算	差 額 (決算-予算)	備 考
収 入				
運営費交付金収入	3,935	3,935	-	
学生納付金収入	1,674	1,645	△28	
診療センター収入	17	16	△0	
寄宿舎収入	15	15	0	
その他の自己収入	84	79	△4	
目的積立金取崩	267	231	△35	(注1)
外部資金収入	102	84	△17	(注2)
補助金収入	404	393	△10	
計	6,502	6,401	△100	
支 出				
一般管理費	767	629	△137	(注3)
人件費	3,945	3,901	△43	
教育研究経費	608	604	△3	
教育研究支援経費	547	538	△8	
学生支援経費	111	79	△31	(注4)
診療経費	11	10	△0	
寄宿舎経費	3	3	0	
外部資金事業費(受託等分)	102	57	△44	(注2)
外部資金事業費(補助金分)	11	0	△10	(注5)
施設整備費	393	392	△0	
計	6,502	6,219	△282	
収 入 - 支 出	-	181	181	

※ 特定運営費交付金(338百万円, 高等修学支援制度対応経費, 赴任旅費, 退職手当等の特定経費に充当)に係る収入及び支出は計上していません。

○ 予算と決算の差異について

(注1) 新型コロナ等の影響による事業抑制により, 予算額に比して決算額が減少しました。

(注2) 当初見込に対する受入額の減により, 予算額に比して決算額が減少しました。

(注3) 光熱水費の教育研究経費及び教育研究支援経費への振り替え並びに経費節減に努めたことにより, 予算額に比して決算額が減少しました。

(注4) 学生寮の光熱水費等管理費用のうち, 学生より徴収している額を収入と相殺したことにより, 予算額に比して決算額が減少しました。

(注5) 当期交付決定補助金「ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業」について, 事業実施が次年度に繰越しとなったことにより, 当期決算額が減少しました。

○ 損益計算書の計上金額と決算額の差異について

(1) 決算報告書では, 当該年度に取得した固定資産取得額を計上しています。また, 減価償却費は計上していません。

(2) 損益計算書では授業料減免額を収益計上し, 奨学金として費用計上していますが, 決算報告書では計上していません。

(3) 損益計算書の教育経費及び研究経費は, 決算報告書では教育研究経費及び学生支援経費に計上しています。